

 あさおの福祉

ほほえみ

第76号

編集・発行

川崎市麻生区社会福祉協議会

〒215-0004 麻生区万福寺1-2-2

新百合21ビル1F 福祉パルあさお内

発行人：山本 浩真 編集：広報啓発委員会

TEL 952-5500 FAX 952-1424

URL www.kawasaki-shakyo.jp/asao/

mail info@asao-shakyo.com

麻生区社協

検索



麻生区社協
キューちゃん



川崎市麻生区社会福祉協議会 令和3年度「賛助会員」大募集

～みんなでささえる みんなのふくし～

賛助会員は、麻生区社会福祉協議会及び麻生東地区社会福祉協議会、柿生地区社会福祉協議会の活動の趣旨に賛同いただき、その活動を資金面から支えていただく方々のことをいいます。賛助会員からいただく賛助会費は、特に地域住民や地域のボランティアなどで組織された地区社会福祉協議会の重要な活動資金となっています。皆さまのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

賛助会費 1口 1,000円（年会費）

重点募集期間 6月～7月

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から令和3年度は重点募集期間を変更しますが、令和3年2月より受付けています。

加入方法 町会・自治会を通じての加入、または、社会福祉協議会の窓口にて受付いたします。詳細はお問い合わせください。

電話044-952-5500

みんなでささえる
みんなのふくし



令和2年度事業の実施のために、ご協力いただいた賛助会費です。

令和2年度 賛助会費実績額 **6,246,860円**



賛助会員を
募集しています。
詳しくはホームページへ

令和2年度 各種表彰・感謝の報告（敬称略・順不同）

◇第16回麻生区社会福祉大会

●麻生区社会福祉協議会会長表彰 地区社会福祉協議会

樋口 登美子 (柿生地区社会福祉協議会 監事)	平成17年より柿生地区社会福祉協議会に多大な貢献をされています。青少年福祉委員会では委員長として、中学校生徒対象の出前授業の講演会の立案・実施等、委員会活動の自主的運営に向けた取り組みを推進されました。
高本 孝志 (麻生東地区社会福祉協議会 障害児者福祉部会 副部会長)	平成13年より長きに亘り、麻生東地区社会福祉協議会の障害児者福祉部会にて地域福祉活動に貢献し、現在は副部会長としても活躍されています。

●麻生区社会福祉協議会会長表彰 ボランティア活動 個人・団体

北村 知子 (ジョイ★フレンズ 代表)	身体障害を持つお子さん(車いす利用)の日常を豊かにするため、ジョイフレンズの活動を仲間達と立上げ、2代目の代表として長年活躍しています。また、社会福祉協議会の様々な事業にも尽力いただき活躍されています。
鶴田 喜代子 (ながら会 百合丘会場)	ながら会百合丘会場で発足以来、地道にながら会発展のため尽くしておられます。いつも優しい笑顔で皆様と仲良く輪をつくられています。
小尾 静枝 (柿の実会 代表)	初代の方々の意思を引き継がれ、高齢者であっても障害を持っていたとしても、住み慣れた麻生の街で元気に暮らし続けることを願って、活動を長年続けられています。

●麻生区社会福祉協議会会長感謝
多額の寄付をされた個人または団体
内木場 由佳子
桐光学園中学校・高等学校
東急リゾートサービス・
石勝エスクテリア共同事業体
川崎国際生田緑地ゴルフ場



◇第58回川崎市社会福祉大会

●川崎市社会福祉協議会 会長表彰

鈴木 正視 (柿生地区社会福祉協議会)

森 眞澄 (麻生東地区社会福祉協議会)

●川崎市社会福祉功労者表彰

(川崎市長表彰)

【団体】

国際交流あさお

◇第69回神奈川県社会福祉大会

●神奈川県社会福祉協議会 会長表彰

【優良地区社協】

麻生東地区社会福祉協議会

●神奈川県社会福祉協議会 会長感謝

【ボランティア功労団体】

おやじ考

●神奈川県知事表彰 (共同募金運動関係)

【共同募金運動功労者表彰】

久保倉 清 (柿生地区社会福祉協議会)

●神奈川県共同募金会 会長感謝

【個人】小野寺 禮之 (百合丘2丁目町会)

大城 まりこ (麻生東第1地区民生委員児童委員協議会)

富家 恵子 (柿生第3地区民生委員児童委員協議会)

市川 幸一 (柿生地区社会福祉協議会)

【団体】川崎市子ども会連盟麻生区子ども会連合会

◇全国社会福祉大会

●中央共同募金会 会長表彰

【奉仕功労者】

山本 浩真 (神奈川県共同募金会川崎市麻生区支会長)

麻生区社協
ボランティア
活動振興センター

ぼらぼら

第43号

令和3年度 ボランティア保険加入手続き受付中です！

★ボランティア活動保険とは？

ボランティアがボランティア活動中に急激かつ偶然な外来の事故によりケガをされた場合や、偶然な事故により他人にケガを負わせたり、他人の物をこわしたことにより法律上の損害賠償責任を負われた場合に備えた保険です。補償期間は令和3年4月1日から令和4年3月31日です。加入手続きをお忘れなく！！

※特定感染症に指定感染症（新型コロナウイルス）が追加され、補償の対象となりました。詳細は「ふくしの保険ホームページ」(<https://www.fukushihoken.co.jp>) をご参照ください。

★ボランティア行事保険とは？

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事におけるケガや賠償責任を補償します。

プランと保険料（1名あたり）

- ・Aプラン・・・日帰り行事（A1：28円 A2：126円 A3：248円）
- ・Bプラン・・・宿泊を伴う行事（1泊2日：241円 2泊3日：295円 等）
- ・Cプラン・・・日帰りの「A1行事」開催場所制限あり（28円）

※詳細は「ふくしの保険ホームページ」か、麻生区社会福祉協議会へお問合せ下さい。

	基本プラン	天災・地震補償プラン
保険料	350円	500円



新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付の実施について

感染症の影響による休業や失業等で、生活資金にお困りの方々に向けた生活福祉資金等の特例貸付が令和2年3月25日より実施されました。

相談・申請窓口である本会にも、初日から多くの相談者が訪れ、麻生区においては、令和3年1月末時点で、特例の緊急小口資金と総合支援資金の申請が1,723件ありました。前年度（令和元年度）の生活福祉資金貸付事業の全体の申請件数が14件でしたので、新型コロナウイルス感染拡大が長期化するなか、多くの人々が収入減少などにより、本制度の利用を希望している状況にあります。

本会においても、引き続き、新型コロナウイルスの影響により収入が減少した方に寄り添った事業実施に努めてまいります。



神奈川県共同募金会川崎市麻生区支会からのお知らせ



赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金への 皆様のあたたかいご協力ありがとうございました。

赤い羽根共同募金

麻生区でご協力いただいた「赤い羽根共同募金」は、神奈川県共同募金会でとりまとめられ、令和3年度の麻生区内及び神奈川県内の地域福祉をすすめる団体や、民間福祉活動を推進する団体に活用されます。

年末たすけあい募金

麻生区内でご協力いただいた「年末たすけあい募金」は、全て麻生区内の地域福祉をすすめる事業に活用されています。

区内の福祉ニーズを持つ世帯へ「年末見舞金」の配布や、麻生区社会福祉協議会を通じて、令和3年度の様々な地域福祉活動の推進に役立てられます。

令和2年度 赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金 実績報告		
区分	赤い羽根共同募金	年末たすけあい募金
戸別募金	5,242,157円	5,074,662円
街頭募金	0円	0円
法人募金	516,000円	0円
校内募金	415,878円	0円
職域・その他募金	473,019円	80,000円
イベント募金	0円	0円

令和3年2月15日現在